

川崎から世界へ。

【スペシャル対談】

三菱化工機株式会社 × 株式会社DeNA川崎ブレイブサンダース
(常務執行役員 林安秀) (取締役会長 元沢伸夫)

MKKプロジェクト始まる。





2030年の開業を目指している「川崎新！アリーナシティ・プロジェクト」。川崎プレイングサウンダースのホームとなる最大15,000人規模収容のアリーナを中心に、宿泊施設、飲食施設、アート空間、公園などを備えた複合エンターテインメント施設が誕生する

「世界最先端の技術を使ったクリーンな」
我々の技術があればクリーンエネルギーである水素を使ってCO₂を出さずにアリーナの電力を供給できます。しかも、その水素もバイオガスなど自然由来のグリーン水素であれば、地球環境にかかる負担を軽減できます。その他にも、三菱化工機が目しているフードテックで生産した果物や野菜をレストランの食材にすることで、電力以外の部分でもCO₂を削減したり、さらにその先には、これまでは焼却や埋め立て処理されていたゴミから水素を生み出す、完全循環型アリーナも見据えています。元沢 林さんとお話をしていると、いろいろなアイデアが出てくるのですごく楽しいです。2030年の開業を目指していますが、そこで終わりではなく、環境技術の進化に合わせて、アリーナもさらに進化させていきたいですね。

【川崎新アリーナシティ構想】 川崎をEnergy創発特区へ。 MKKプロジェクト 始まる。

2030年の開業を目指す川崎新アリーナシティ。協業する三菱化工機の林常務執行役員と川崎プレイングサウンダースの元沢会長が想いを語った。

福田剛一＝写真
text by Tsuyoshi Fukuda
松本輝一＝写真
photographs by Kiichi Matsumoto

2030年の開業を予定している「川崎新！アリーナシティ・プロジェクト」でBリーグに所属するバスケットボールチーム、DeNA川崎プレイングサウンダースとの協業を進めている三菱化工機では、今期から「MKKプロジェクト」という新たな取り組みをスタートさせたとお聞きしています。最初にMKKプロジェクトについて教えてください。

林 2035年に100周年を迎える三菱化工機は、「持続可能な発展に挑戦し、快適な社会を実現する」というビジョンのもと全社一丸となつてさまざまな取り組みを進めています。その中で、今の取り組みのさらに先を見据え、顕在化していないニーズや市場に対し、自分たちの環境対応・創エネルギー技術を活用することで既存のビジネスやサービスと差異化しつつ、新たなかつ具体的なビジネスモデルをパートナーとともにデザインする、それが「MKKプロジェクト」です。

2050年のカーボンニュートラル時代に向けた新たな挑戦



三菱化工機株式会社
代表取締役社長執行役員
田中利一
1985年、三菱化工機に入社。取締役管理本部長などを経て、2021年、取締役社長に就任

三菱化工機は川崎で創業し、日本の化学工業の発展と関わりを持ちながら、産業機械、石油、水素など、多岐にわたる領域で時代のニーズに合わせた装置・設備の設計、製作を請負い、実績を残してきました。しかし、今、時代は大きく変わろうとしています。その変化に対応するためにカーボンニュートラル時代に向け三菱化工機としてあるべき姿を描いた「三菱化工機グループ2050経営ビジョン」を2021年に策定、

「持続可能な発展に挑戦し、快適な社会を実現」を掲げ、「水素を核としたクリーンエネルギー事業」など、4つの事業領域を展開し、進化と変革を進めてきました。これからはこの4年間で築き上げた土台から大きく羽ばたく期間になると考えています。MKKプロジェクトもその1つです。2035年には創業100年を迎えます。次の時代に向けて、三菱化工機はこれからも挑戦を続けていきます。



2027年にリニューアル予定の新本社・川崎製作所。工場実験棟は環境に配慮した最先端工場をコンセプトに省エネや脱炭素化をリードする拠点に生まれ変わる

MKKプロジェクトへ高まる期待 Road to the World from Kawasaki

進化と変革に挑む三菱化工機が進めるMKKプロジェクト。協業を進めるDeNA、川崎市から届いたメッセージを紹介。



株式会社ディー・エヌ・エー
代表取締役会長
市場智子
1999年、DeNAを設立。代表取締役社長を経て、2017年より現職

共に川崎から世界へ！
MKKプロジェクトの発足、誠にありがとうございます。DeNA川崎プレイングサウンダースを通じ、未来の川崎に向けて協働させていただけることを大変嬉しく思います。DeNAグループも「川崎から世界へ、世界から川崎へ」を掲げ、アリーナシティ開発プロジェクトを推進しております。同じ志のもと、これからも共に歩んで参りたく存じます。



川崎市長
福田紀彦
2013年、川崎市長に初当選。'21年史上最多得票で3選を果たす

環境先進アリーナに期待！
MKKプロジェクトの発足、おめでとうございます。川崎から世界に向けた環境先進アリーナに大きな期待をしています。脱炭素や資源循環、生物多様性など、持続可能な社会の実現に向け、三菱化工機様をはじめ様々なステークホルダーとともに、まちづくりのパートナーとして連携しながら、世界モデルとなるアリーナシティを創っていききたいと思っています。



株式会社DeNA川崎プレイングサウンダース
取締役会長
元沢伸夫

経営コンサルティング会社を経て、2006年、DeNA入社。'18年のDeNAへの川崎プレイングサウンダース事業継承に伴い、代表取締役社長に就任する。'23年から取締役会長を務める

三菱化工機株式会社
常務執行役員
林安秀

1992年、三菱銀行（現・三菱UFJ銀行）に入行。執行役員大阪営業本部長兼営業第二部長などを経て、2025年、常務執行役員に就任。今期より始まったMKKプロジェクトを担当

アリーナが川崎に誕生することになります。チームにはどのような影響があるのでしょうか。

元沢 アリーナを運営する我々としては、世界中の人に足を運んでもらって、川崎から世界に新アリーナの技術が広がることを期待しています。選手としても世界が目指すアリーナをホームに持つ川崎プレイングサウンダースに所属していることに誇りを感じるとは思いますが、このアリーナでプレーしたいという選手が増えることで、チームの強化にも繋がると考えています。

林 川崎プレイングサウンダースが盛り上がる、応援している僕らも、もっとエネルギー効率を上げようとモチベーションが上がりますし、何よりも川崎の街全体に大きなエネルギーを生み出すと思うんです。元々川崎はレイキンの聖地と呼ばれているように、若い力が溢れる街でもあります。新アリーナがそのエネルギーの中心地になると嬉しいですね。

元沢 そうですね。バスケットに限らず、ダンスでも音楽でも、川崎のカルチャーがここから生まれる。そんなアリーナにしていきたいです。

——開業までの数年間は、お二人にとってどんな期間になりますか？

元沢 これから開業に向けてさまざまなイベントや実証実験がスタートします。川崎に住んでいる人に限らず、働きに来ているとか、友人が住んでいるとか、少しでも川崎に関わりのある人はぜひ参加いただいで、一緒に楽しみながら開業までの期間を過ごしてもらえると嬉しいです。

林 徐々にプレッシャーを感じ始めていますが、そのプレッシャーを力に変えながら、三菱化工機としてさらに技術力を高め、新アリーナ、そして地球環境に優しい世界の実現に繋げていきたいです。

川崎新！アリーナシティ・プロジェクトへの参加を決めたのはどういう意図があったのでしょうか。

林 ここ数年、日本では各地で新たなスタジアム、アリーナ建設が進められています。多くの施設で環境に配慮した工夫がされていますが、この新アリーナでは、アリーナで出た食べ残しなどを施設内でエネルギー化の原料として循環させる、あるいは植物工場を設置し、CO₂は養液育成に、水はろ過して循環させるなどの工夫を通して、CO₂ニュートラル、あるいはCO₂マイナスな世界最先端の環境にやさしいアリーナを目指しましょう、と元沢さんに声をかけさせていただきました。

元沢 アリーナの照明には大量の電力を必要とします。その電力がCO₂を排出してつくられたものだとしたら、地球環境に優しいとは言えません。川崎プレイングサウンダースのホームとなる新アリーナの建設を進めている我々としても、せっかくなら環境に優しいアリーナを様々な最先端かつ継続性のある取り組みにより、実現したいという想いを持って検討を進めていました。そんなときに林さんからご連絡をいただき、三菱化工機さんの工場を見学させてもらいました。この技術力を導入できれば世界最先端の環境先進アリーナに向けた一つのピースが埋まるのではと、興奮したのを覚えています。

川崎から世界へ！
三菱化工機の挑戦

林 三菱化工機は川崎で創業した企業です。から、地元で誕生するアリーナ建設をバックアップしたいという想いもありましたし、何よりもこのアリーナが実現すればMKKプロジェクトが目指している「カワサキ発の社会課題解決ソリューション」に繋

未来への

純度をあげる。

世界を循環型社会に変えるEnergy創発特区へ。

「技術」による“エネルギー”と「ヒト」による“エナジー”を
結びつけ、創発させることで、未来へ循環する、

世界を突き動かす新たな“Energy”を生み出していく。

川崎から、世界へ。MKKプロジェクト、始動！

INNOCENCE FOR ENERGY.



MKK
PROJECT

詳細はこちら

